

祈り続ける画家 在日二世画家 キム ヨンイルさん

— 祖国のソウル(3月26日～31日)と済州島で個展開催 —

HCJB日本語部には、1996年5月からいただいたキムさんからの受信報告書が100通以上あります。大阪のキムさんの自宅には、アトリエとは別にシャックがあり、そこには新旧とりまぜた、大小さまざまな受信機や音響機器が所狭しとならんでいます。手づくりのデスクにはネット放送を受信したり、メール送受信のための大型コンピューター。壁には世界各国からといたペナントがずらり。いやはや、キム画伯はBCLにかけてもプロ級なのです。おまけに日本短波クラブ50周年記念には特別ペリカードをデザインしたり、十二支にちなんだ干支を描いた色紙を毎年配布したり、放送関係の記念行事でも色紙をその都度プレゼントしたり、そのうえ絵巻物風の巻紙にすらすらと絵手紙をしたためて友人、知人に送って交流を深めるとあっては、まさにマルチ・タレント人間といわざるを得ません。

そのキムさんが、祖国韓国ではじめての個展をひらくことになりました。今回の個展は、韓国、日本国内に数十余りのホテルを経営するホテル王で新聞社も経営する済民日報社名誉会長の全面協力によって実現したものです。キムさんは個展開催にこぎつけた経緯を次のように語っています。

「祖国愛に目覚めた頃から、私にとっての探求の旅がはじまりました。少ない資料の中で模索に模索を重ねながら、この歳(70歳)になってやっと何かが見えてきたかなあと自分で苦笑しています。私の画業人生で、ここ50年間、古くから伝来する民族固有の伝統芸能をテーマに仮面劇やグランド・プレイを絵画形式に変えて創作してきました。かつて在日同胞が異国の地に生きながら守ってきた文化遺産は、今を生きる者たちへの贈り物です。それらはさらに強い使命感と情熱をもって、次の世代へと引き継がれていくでしょう。また私の作品には「祈り」のタイトルが沢山登場します。それは、私たちが願って止まない南北共同宣言にうたわれている6.15の基本理念にそって民族の和解と協力がすすみ、一日も早く祖国が一つになるようにという、私の切なる祈りの証しなのです。異国の地で民族統一を願いつつ世を去った在日同胞一世たちにもせめてもの慰めになればと、絵画形式にその想いを託してキャンバスに向かって語りかけ、祈り続けながら絵筆をふるってきました。かねがね私は在日コリアンとして、日本で絵を描いているその生きざまを韓国のひとびとに紹介したいと思っていました。絵描きの場合は、自分を託す道具が必要です。それぞれの色は個性をもっています。そのひとつひとつの色を用いて、生きている人間のドラマを、色のハーモニーで躍動的に表現するのです。今年は日韓国交正常化40周年の記念すべき年、両国民がこれまでより一層に善隣友好、文化交流に力をあわせる好機到来です。その点でも、今回の個展は非常に意義深いものになると信じています。またこのたびは、私の両親が生まれ育った土地を訪問できることになりました。日本生まれの私にとっては初めて故郷の土に足をつけることになり、これまた、一生忘れられない貴重な体験となることでしょう。」



個展では、キムさんの半世紀にわたる汗と努力の結晶、油彩画、水彩画あわせて43点が展示されます。キムさん独特の神秘的で鮮やかな原色の色調と、感性あふれる作風のコントラストで仕上げられた作品は、会場をおとずれる人々の目を楽しませてくれるに違いありません。命ある限りキャンバスに向かって創作する自分に挑みつづけるキムさん、祈りの画家でもあるキムさんのその伝えたいメッセージが、なによりも作品をとおしてひとつひとつの心の奥にまでとどいてほしいと、私たちも願っています。

在 主 尾 崎 一 夫 久 子

【ホームページのご案内】

HCJB日本語放送のホームページ(<http://www.hcjb.org/japanese/>)には、リスナー・コミュニケーションのためのふれあいコーナー「[フォーラム](http://www.hcjb.org/japanese/forums/)」と、メールマガジンのバックナンバーを揃えた「[メールマガジン e-La Voz らいぶらり](http://www.hcjb.org/japanese/mmoz/)」のページがあります。どうぞご利用ください。

このメールマガジンは、HCJB日本語放送の管理するメール・リストに登録されている方に無料でお送りしています。このメールマガジンをご覧になってのご感想やご意見、ご要望などは、[HCJB日本語放送](#)までお送りください。

また、このメールマガジンの配信停止、配信先変更、あるいは新規ご登録も[HCJB日本語放送](#)までメールにてお知らせください。なお、メール・リストは配信先メール・アドレスのみで管理されていますので、配信先変更をご希望の場合には、現在登録されている配信先も併せてお知らせください。



Copyright © 2005 by HCJB. All rights reserved.

日本語ホームページ: <http://www.hcjb.org/japanese/>

Eメール: kozaki@hcjb.org

郵便の宛先:

Mr. & Mrs. Kazuo Ozaki

1920 Berkshire Pl., Wheaton, IL 60187-8050, U. S. A.
